

## 第1回西岐波中学校区地域協議会会議録

### 1. 開催の日時及び場所

令和7年6月24日（火） 18：30～20：05

常盤ふれあいセンター 大ホール

### 2. 傍聴者

2人

### 3. 出席者

出席委員 13名

事務局職員 10名

### 4. 次 第

- (1) 委嘱状交付
- (2) 教育長あいさつ
- (3) 委員及び事務局職員紹介
- (4) 会長・副会長選任
- (5) 議事
  - 1 協議会の位置づけについて
  - 2 計画の確認
  - 3 課題の抽出について
- (6) その他

### 5. 会議要旨

- ・委嘱状交付（教育長より）
- ・教育長あいさつ
- ・委員及び事務局職員紹介
- ・会長・副会長選任（要綱に基づき委員の互選により会長・副会長を選任）
- ・議事

#### 【協議会の位置づけについて】

（会 長）： 協議会の位置づけについて事務局から説明をお願いします。

（事務局）： ≪協議会の位置づけについて、資料3、4を説明≫

（委 員）： 今回の協議会は公開ですか。教育関係の様々な審議会の議事録は、発言者名と発言内容が全て記録されたものが公開されると認識しています。もし本協議会も同様であれば、発言がしづらいです。どのような意見が出たかは重要だと思いますが、発言者名まで公開しなくても良いと思うので、その辺りの方針について教えてください。

- (事務局) : 協議会の設置要綱に基づき、原則公開とし、傍聴も許可しています。次回以降についても、本格的な協議になりますが、原則公開、傍聴許可としたいと考えています。市ウェブサイトでは、委員の皆様のお名前や会議録を公開しますが、議事における発言者名は伏せたいと考えています。いかがでしょうか。
- (委員) : 私たちも録音は自由という認識で良いですか。
- (事務局) : 録音を外部に公開されるのではなく、持ち帰って、会議の内容を確認するという活用でよろしいですか。
- (委員) : そうです。ここにいる常盤小学校側の保護者の4名は子どもが常盤小学校に通っており、常盤中学校の近くに住んでいます。なぜこのような計画があるのかという声が地域から多く聞こえます。今後、市ウェブサイトで協議会での配布資料や協議内容を発信することが地域の理解を得る第一歩だと思っています。そのために、議事録を市ウェブサイトに公開して、議論の進捗状況を発信していく必要があると思います。今日の協議会の実施についても知らない方が多くいると思うので、議事録を市ウェブサイト等で公開することで、共有性の高い議論になると思います。そのためにも、会議の内容を録音し、確認したいと考えています。
- (事務局) : 議事録は、発言者名を伏せて市ウェブサイトで公開します。また、他の地域協議会では、議事録の公開は構わないが、2回目以降の傍聴は控えてほしいという意見があり、委員さんが発言しやすい環境を確保すべくその方針をとることとしました。本協議会の今後の傍聴の方針について、会長にお諮りいただきたいと思います。
- (会長) : 次回以降の傍聴について、何か意見はありますか。
- (委員) : 傍聴を許可して問題ないと思います。
- (会長) : 傍聴に来られるのは地域の方であり、我々はその方々を代表し発言していますので、発言者名が分かる状況には問題がないということでもよろしいですか。意見がないようでしたら、傍聴は認める方向で進めたいと思います。
- (事務局) : 今後、協議会実施ごとに協議会だよりを作成し、保護者や地域の方に発信したいと考えています。その中で委員の就任情報として、皆様のお名前を記載しても良いでしょうか。
- (会長) : このことについて、何か意見はありますか。基本的に協議会だよりへの掲載は可能ということで進めていただいて良いと思います。  
議事録作成は事務局が行うということで、委員への議事録の確認と公開のタイミングはどのようにお考えですか。
- (事務局) : 議事録を作成後、会長と副会長に御確認いただき、市ウェブサイトに掲載します。目安として、市ウェブサイトへの掲載は2週間以内と考えています。
- (会長) : 議事録の内容を会長、副会長が確認し、齟齬がなければ市ウェブサイトに掲載するというのもよろしいでしょうか。もしくは次回の協議会のはじめに委員の皆様が確認した上で、公開するという方法もありますがいかがでしょ

うか。特に意見がないようでしたら、会長と副会長で事務局案を確認し、市ウェブサイトに掲載する方法を取ろうと思います。  
それでは、次の「計画の確認について」事務局から説明をお願いします。

### 【計画の確認】

- (事務局) : ≪計画の概要、小中一貫校について、資料１、２を説明≫
- (会 長) : 常盤小学校区は今後児童が増えると考えており、少子化には該当しないと思いますがいかがですか。
- (事務局) : 常盤小学校は、数年は児童が増える傾向ですが、将来的には減少する見込みです。宇部市全体でも今後、マンションの建設等で児童数が一時的に増える時期もあるとは思いますが、全国的に見てもやはり減少していくものと考えています。
- (会 長) : 常盤小学校は、数年は増加傾向にあるものの、その後は分からないので今のうちに手を打っておくということですね。このことについて、何か意見はありますか。
- (委 員) : 常盤小学校の児童が増えるとのことですが、現状だと西岐波中学校に進学する児童数が増えるということだと思います。つまり、西岐波中学校に進学する児童の割合が増えて、常盤中学校に進学する児童の割合が減ることになるので、計画の内容と変わりはないと思いますがいかがですか。
- (事務局) : 開発等のすべての情報は把握していませんが、現在常盤小学校の近くに建設されている住宅団地の子どもたちは西岐波中学校に通うことになります。
- (会 長) : これまで、常盤小学校区を変えるという議論はありましたか。
- (事務局) : 今、常盤小学校に通っている児童を、本来（常盤小学校開校前）の恩田小と西岐波小に戻すなどという議論はありませんでした。地域コミュニティを分断することは避けて、可能であれば全員西岐波中学校に行くのか、もしくは常盤中学校に行くのかという視点で検討されました。他の地域においても、基本的には小学校区は分割しないということで、協議を進められました。
- (会 長) : 他に意見がないようでしたら、小中一貫教育について議論したいと思います。小中一貫教育の様々なメリットを提示していただいていると思いますが、想定されるデメリットがあれば教えてください。
- (事務局) : 小中一貫教育は、学習指導要領や発達段階が異なる小学校と中学校を繋ぐものです。そのため、新たに学校目標や小中の教員が相互に関わる環境を構築するのに時間を要することがデメリットだと考えています。
- (委 員) : 小中一貫教育の議論は住民にはあまり伝わっていなかったと思います。中一ギャップを支えるのは中学校の教員ですが、中学校入学時はまだ失敗しても取り返しのつく環境ですので、失敗しても良いと思います。ギャップを解消するために中学、また高校と安全なところに通わせても、子どもが社会に出た時が心配です。小中一貫教育について、この場で議論するだけでなく、しっかり住民に理解してもらう枠組みが必要だと思います。場合によっては計

画の時期をずらす、内容の見直しを検討すべきだと思います。

(事務局) : まずは、小中一貫教育を住民の方に更に周知していかなければならないと考えています。計画時期をずらすことも視野に入れているため、協議会でしっかり議論していきたいと思います。

### 【課題の抽出について】

(事務局) : 《課題の抽出について資料6を説明》

(委員) : 山口宇部道路と国道190号の交差点が8時までは小学生、8時以降は常盤駅から自転車を使用する学生が大量に信号待ちしており混雑しています。自転車が通行できる時間を決めるか、そもそも通行できないようにしないと事故が起きるのではないかと不安です。

(委員) : 今、常盤小学校から常盤中学校に通うことになっている子たちの方向性を決めた上で課題抽出及び議論をすべきだと思います。

(委員) : 課題が大小様々ありますので、まずは事務局で重点的に議論してほしい課題を絞っていただきたいです。

(事務局) : 今日は課題について深掘りすることを想定しておらず、こちらが提示した以外での課題の有無をお聞きしたいと考えていました。

(委員) : ある程度方向性が決まっていないと、課題についての議論は難しいと思います。協議会だけでなく、地域の方の意見を拾うべく、事務局には改めて計画の周知をしてほしいです。

(会長) : 先に常盤小学校校区の住民の皆さんが考えるゴール地点をいくつか決めて、次回の協議会以降、それらに対する課題ごとにグルーピングをして段階的に議論をできるようにするのはどうですか。

(事務局) : 本日、提示した課題に対して、事務局からそれぞれの案をお示しするという方向性でよろしいでしょうか。

(委員) : 事務局で課題に対する方向性をある程度固めて、議論すべき案を絞っていただきたいです。

(会長) : 事務局には今ある課題に優先順位をつけた上で、それらの解決策や懸念事項等を提示していただき、議論できる状態にしていただけたら良いと思います。

(事務局) : 次回以降の協議会では、課題を整理し、事務局の案をお示ししながら委員の皆様のお意見をお聞きしたいと思います。

(委員) : 今年の1月の説明会以降、計画の対象となる常盤小学校校区の方や市役所の方で話し合いはされましたか。

(事務局) : していません。

(委員) : 説明会で出た意見に対する市役所の回答が市ウェブサイトに掲載されていますが、殆どが「検討します」でした。まずは市役所の考えをしっかりと示していただいた上で議論したいと思います。

(事務局) : 今後、協議会だよりで議論の進捗状況等を地域の方に発信していこうと考えていますが、それ以外に説明会の開催等、何か具体的な良い方法があれば教

えていただきたいです。

- (委 員) : まずは地域説明会で出た意見、要望等に対して市役所の考えをしっかりと回答して欲しいと考えています。
- (委 員) : 協議会の実施を広く周知し、計画の対象の方に沢山来ていただいた上で議論を進めた方が良いと思いますし、西岐波中学校は受入側なので、まずは常盤小学校側の意見がまとまった上で協議した方が良いと思いました。
- (会 長) : 変更の対象となる側の意見、要望がまとまらないと、受入側もどうしたら良いか分からないということもあると思います。事務局には、委員及び地域の皆さんが簡単に計画の状況を確認し意見できる仕組みを作っていただけると良いかもしれません。

### 【その他】

- (事務局) : 本日の協議会の内容につきましては、協議会だよりを作成して保護者や地域の方々に保護者連絡ツール「S i g f y」や班回覧などで周知しながら情報提供を図っていきたいと考えていますので、よろしくお願いします。
- 以上で第1回地域協議会を終了させていただきます。